

問

- ◎情報基盤整備期末完成できるのか
- ◎工事予算と入札差額の補正は
- ◎放棄茶園の切り札・ナギナタガヤ
- ◎学校教育ビジョン！複式統合は



太田 侑孝 議員

**質問** 情報基盤整備の工事の進捗状況について伺います。

**町長** 工事は光ファイバー線の敷設と無線局設置で、現在の進捗率は30%程度です。

**質問** 町内の約3千戸への引き込み工事だけでも1日に50件です。3月末の工期間に間に合いますか。

**企画課長** 引き込み工事は1月下旬に着手します。全体の進捗見通しには非常に危機感を感じています。

**質問** 工事請負費の予算は18億2500万円、入札額は12億9千万円です。この差額をいづ減額補正するのか伺います。

**町長** 今後、工事の変更等も出る可能性もあり、また基金等も検討する必要も考えながら対応します。

**企画課長** 無線エリアの各世帯の引き込みを

光ファイバーに変更する案を総務省と協議中であり、設計変更も考えると3月の補正になるかと思えます。

**質問** Jアラートの敷設について伺います。

**企画課長** 基本的にJアラートは、町単独の設置事業となります。今の情報基盤整備ではなく別の設置工事が必要です。防災担当とも協議して進めます。

**質問** 耕作放棄地の現状と対策について伺います。

**町長** 25年度の放棄面積は32・1haで、利用再生事業により5か年で504aの解消ができました。柚子をはじめ20品目位の作物が転換栽培されています。

町としてモデル栽培を認定し、PRし、支援することを検討します。

**質問** 放棄茶園を抜根し整地して緑肥のナギナタガヤを生やして農

地保全するのが有効だと思いますが、費用の補助金要綱について伺います。

**産業課長** 10a当たり25万円前後かかり補助率は基本的に2分の1、認定農家で6割です。

**質問** 転換作物へ移行に必要なトラクター等の農機への補助金について伺います。

**町長** 27年度から早急に対応する必要があります。問題点を解消しながら対応します。

**質問** 当町の小中学校の教育ビジョン、学力向上ネットワークプランについて伺います。

**教育長** この町に合った教育を研究して学校教育ビジョンを構築しました。既にいくつかの試行を重ね27年度から本格的に実施します。

町内の小中学校の校長さんをはじめ、教職員の方々の協力があったことです。

**質問** 内容を伺います。

**教育長** RG授業・連携グループ授業は、学校・生徒が横に連携するYRGと、小中学校が連携する縦のTRGです。縦・横の連携で学力の定着と人的交流学習の中で豊かな感性と人間性を育んでいきます。

**質問** 県教委はどう見えていますか。

**教育長** G授業という連携型の授業は県内で初めてであり、県の全面的な支援をいただいています。



敷きワラ状態のナギナタガヤ 農地保全の効果が期待される

答

- 進捗率30%非常に危機感を感じています
- 工事設計変更によって3月補正の見通し
- 抜根整地してナギナタガヤ25万円前後
- 県内初・新学校教育ビジョン27年度始動



芹澤 廣行 議員

問

- ◎町所有の資料館やまびこの活用について
- ◎平成15年国民体育大会会場となったカヌー競技場の再活用について
- ◎寸又峡左岸の改修について

**質問** やまびこ資料館の平成25年度の入館料総額は32万7820円と聞いておりますが、無料化して今以上の入館者を増やし奥大井の自然文化を多くの観光客に理解してもらって行くつもりはあるか。

**町長** 平成4年に開館し、地域の民族文化、昆虫類、蝶類、大井川と林業の様子を展示しています。平成25年度の入館者は2064人です。入館料については川根本町社会教育施設運営委員会の意見や接岨地区の皆さんの意見を伺いながら、無料化に向けて検討していきたいと思っています。

また、資料館やまびこは、長島ダムふれあい館とともに南アルプスエコパーク登録により、国際的に自然や文化を担保している可能性のある重要な施設とされており、自然や文化を

活用して経済的な活動を営む移行地域ともなっております。また、川根本町社会教育ビジョンの中でも、基本的施策の中の施設の充実、連携、有効活用の部分で、エコパークとの連携が必要な事としております。また、地域の歴史や文化のほか、環境学習や南アルプスの自然環境の学術的拠点施設となり得ることが予想されます。今後、資料館やまびこや長島ダムふれあい館を拠点施設として、より多くの利活用をすることが地域の発展に寄与する一つになることと考えています。

**質問** やまびこ資料館敷地内での地域産物の物販の可能性はあるか。

**生涯学習課長** 資料館敷地内での物品販売は可能であります。しかし建物内は、いろんな展示物がありますので、

展示物の保護の面で、建物内で物品販売は不可能です。

**質問** カヌー競技場跡の再活用について伺う。現在B&Gが所有している艇はカヌー、カヤック等38艇はありと聞いています。これらの豊富な機材を利用して更なる観光面での利用について伺う。

**町長** 長島ダムは地域に開かれたダムとして、湖面利用も様々な利活用が可能なダムとなっております。エコツーリズムネットワーク事業を中心に関係機関とともに協議を進めていく必要があると考えています。

**質問** 寸又川左岸の改修の可能性はあるか。

**町長** 現在、寸又川左岸の状態は極めて悪い状態です。しかし静岡県の表玄関である寸又川左岸が通れるように



資料館内には歴史・学術的に貴重な資料が展示されている

登山者が行けるようにしてほしいという要望は、環境省並びに林野庁、県、静岡市にも伝えてあります。その中で協議を重ねていきながら、行政、町民、議会が一緒になって対応していきたいと思っております。また、今後少し検討する調査費的なものを付ける必要があると考えています。

答

- 地元の皆さんと施設運営委員の意見を聞き、入館料無料化を検討したい
- エコツーリズム事業を中心に活用していきたい
- 森林管理署を中心に登山道でも可として検討したい